

Tackle Guide
 竿は一日中手持ちで誘うため全長1.8~2メートルのゲームロッドがおすすめ。調子は6:4もしくは8:2あたりが幅広く使えるが、果敢に攻めるなら操作性のよい8:2調子、付けエサありの仕掛けでじっくり攻めるには6:4調子使いやすい。

さんが釣ったイサキは体高のある35センチ級でおいしそう。幸先のよいスタートに大釣り予感したが、その後は急ブレーキがかかってポツリポツリの展開に。操舵室の魚探にはバッチリと反応が映し出されているというのにいったいどうしたこ



▲剣崎沖の脂が乗ったイサキを一度食べれば、やみつきになること請け合い！
 ▼指示ダナの範囲をシャクリ上げ、食いダナをつかんだら同じタナを集中して狙おう

旬真つ盛りの剣崎イサキ 潮況回復後の上昇に期待

●三浦半島剣崎松輪港発↓剣崎沖 本誌ABC(東京)鈴木良和 Yoshikazu Suzuki

食べて一番おいしい時期や最もよくとれる時期を「旬」と呼ぶが、魚種によって異なるのはご存じのとおり。梅雨のこの時期に旬を迎える魚の一つがイサキ。釣り人の間では「梅雨イサキ」と呼ばれ、食味はもとより釣り味も楽しいことから人気がある。

とくに三浦半島剣崎沖の吉野瀬で釣れるイサキは瀬着きの個体が多く、東京湾の豊富な栄養をたっぷり身に蓄えているので、脂の乗りもよくブランド視されている。その剣崎のイサキを釣るべく、6月18日に三浦半島剣崎松輪港の棒面丸へ出かけた。



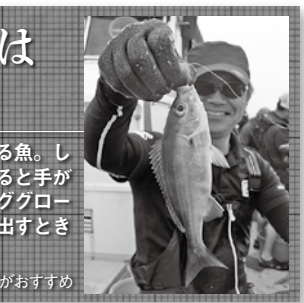
出だしは順調も

直近のイサキの模様はトップで50尾前後の日が多く、解禁直後には100尾超えという大釣りもあったので期待十分。当日の乗船者13名を乗せて5時15分に港を離れる。5時半になると沖で待機していた

各船が一番いい場所を確保するためポイントに向かって一斉に走り出す。ポイントの吉野瀬には10分ほどで到着し、潮回りをしたところで「水深は23メートル。タナは海面から10~20メートルです」と鈴木洋一船長から開始のアナウンス。ちなみに剣崎沖で使われているイサキの仕掛けは、付けエサを使わないウイリーと、空バリにオキアミを付ける2タイプがあるが、タナが広く、食いがいい場合は手返し重視でウイリー仕掛け、食いが渋くコマセにイサキが反応して浮いてこない場合はじっくりと食わせる付けエサ仕掛けにする効果がある。

知得! Tips and Tricks

イサキの背ビレにはご注意ください
 イサキは釣り上げるとバタバタと元気に暴れる魚。しかも背ビレは硬く当たっているため、素手で触ると手が傷だらけになりかねない。そのためフィッシンググローブは必需品だ。血抜きをする際、タルから取り出すときにはすくい網を使うようにするといいい。▶滑り止め付きのグローブがおススメ



▲剣崎沖のアジは良型ぞろい

お土産は確保
 他船を見渡しても、潮の流れ具合でトモ寄りの人がたまたまに釣り上げている程度の渋さ。当船でも右舷トモ3番の小松さんがタカベを釣ったほか、右舷トモの佐々木さんがたまにイサキを釣り上げるといった状況だ。そこで佐々木さんに当たりダナをうかがうと、全部17メートル前後とのことだった。低いタナでしかヒットしないのは活性が低い証拠。潮変わ

とだろうか？ その点を船長に聞くと、前から澄み潮が入り水温も2~3度ほど上がってしまったうえに、潮が動かないのが原因だろうという見解だった。

りを期待するしかないのだろうか。そんな状態が続いたので、「イサキの活性が戻るまでお土産を確保しましょう」と鈴木船長が移動を判断した。西側に10分ほど船を進めたところで、「アジを狙います。タナは40メートルです」という船長のアナウンスで第2ラウンドが開始された。するとあちこちでアジが取り込まれ始める。サイズも35~40センチと大型だけに引き味は抜群だ。

その後も入れ食い状態の私に横にいた稲川さんが、「タナは何メートルですか？」と聞いてきた。私がオキアミエサ仕掛けであることとを伝えると、彼もウイリーからオキアミ仕掛けにチェンジ。すると直後にアジがヒットしたうえに30センチほどのハナタイも釣り上げてニッコリ。

皆さんもさっきまでのうっ憤を晴らすかのようにアジ釣りに没頭している様子。各自5~10尾程度アジを確保したところで再びイサキ釣りにシフトチェンジする。

しかし移動後も、ポツリポツリの釣れ具合でそのまま沖揚がりの時間を迎えた。当日のイサキの釣果は0~12尾と潮の具合から思わぬ不調に終わってしまったが、魚探の画面には真つ赤になったイサキの反応を確認しているだけに、梅雨の濁り潮が入れば復調するだろう。



▲太ったイサキは食味満点

●船宿information
 三浦半島剣崎松輪港
棒面丸
 ☎046-886-1451
 (詳細は巻末の情報欄参照)

▶料金=ライトイサキ乗合一人1万1000円(エサ、氷付き)
 ▶備考=5時半出船。無料駐車場あり

鈴木洋一船長